

WilComm

For iSeries Ver.8.03 & WilComm 4 Higher

Email Notification (ウイルノーティファイ) 機能説明

NOT041 Update : 2017/02/03

Email Notification(ウイルノーティファイ)

本解説書は、「Email Notification (ウイルノーティファイ)」の機能及び、その設定方法について解説しています。
ウイルコム Ver. 8.03 & WilComm4 以上を前提としています。ウイルコムのバージョンをご確認ください。

1. 機能概要
2. 設定-1 : WilComm Config ピックアップグループの設定
3. 設定-2 : Email Notification (ウイルノーティファイ) の設定
4. エラー通知メールのサンプル

1. 機能概要

Email Notification (ウィルノーティファイ) は、ウィルコム各サービス (メール、ファックス、プリント、ファイル) において送信エラーが発生した際に、**指定したユーザー** に対して、そのエラー情報をメールで通知するサービスです。

本サービスは、管理者等にエラー情報をメールで通知することで、メッセージリストの確認を促すことを目的としています。

携帯電話のメールアドレスなどを指定することで、エラー発生からそれを認識するまでの時間が短縮され、利便性の向上が見込まれます。

以下、エラー通知メールのサンプルです。(FAX エラーの例)

通知メールの件名にあるメッセージ ID から、メッセージリストを照会してください。

The image shows two overlapping screenshots from a Windows environment. The top screenshot is an email client window titled "WilComm Fax job Cancelled - Msg: BBB00095 Msg ID: 730, Job ID: 24". The email body contains the following text:

The above WilComm Fax job was Cancelled on 2011/05/06 at 16:58 due to voice answer or silence

Details of this WilComm Fax job are as follows:

Fax Number: 03-999-9999
Number of Pages: 1
Pages sent: 0
Number of tries: 1
Receiving Machine CSID:
Duration: 61 second(s)

A red box highlights the message ID "BBB00095" in the subject line. A red arrow points from this box to a message list window titled "メッセージリストのメッセージ ID".

The message list window shows a list of messages with columns for message ID, subject, and status. The message with ID "BBB00095" is highlighted in yellow. The status for this message is "FAX 失敗".

メッセージ ID	件名	ステータス
BBB00099	見積書 MAIL : ESTIMATE6157 TAA@KISS21.CO.JP	E-M 失敗
BBB00098	見積書 PRINT: ESTIMATE6157 RICOH IPSIO G707	PRN 失敗
BBB00097	見積書 FILE : ESTIMATE6157 R:*TEST	FIL 失敗
BBB00096	見積書 MAIL : ESTIMATE6157 TAA@KISS21.CO.JP	E-M 失敗
BBB00095	見積書 FAX : ESTIMATE6157 NO: 03-999-9999	FAX 失敗
BBB00094	見積書 FAX : ESTIMATE6157 NO: 03-999-9999	FAX 失敗
BBB00093	見積書 FAX : ESTIMATE6157 NO: 03-999-9999	FAX 失敗
MSG02920	確認書 FAX : KAKUNIN-610507 NO: 03-9999-9999	FAX 失敗
MSG02919	確認書 FAX : KAKUNIN-610507 NO: 03-9999-9999	FAX 失敗
MSG02918	確認書 FAX : KAKUNIN-610507 NO: 03-9999-9999	FAX 失敗
MSG02917	確認書 FAX : KAKUNIN-610507 NO: 03-9999-9999	FAX 失敗
MSG02916	確認書 FAX : KAKUNIN-610507 NO: 03-9999-9999	FAX 失敗
MSG02915	WILCOMM INTERCEPTOR: TAK	E-M 失敗
MSG02914	WILCOMM INTERCEPTOR: TAK	E-M 未済
MSG02913	WILCOMM INTERCEPTOR: TAK	E-M 失敗
MSG02912	WILCOMM INTERCEPTOR: TAK	E-M 未済

A red box labeled "送信情報" (Transmission Information) is positioned to the right of the email details, with a red bracket indicating the Fax Number, Number of Pages, Number of tries, Receiving Machine CSID, and Duration.

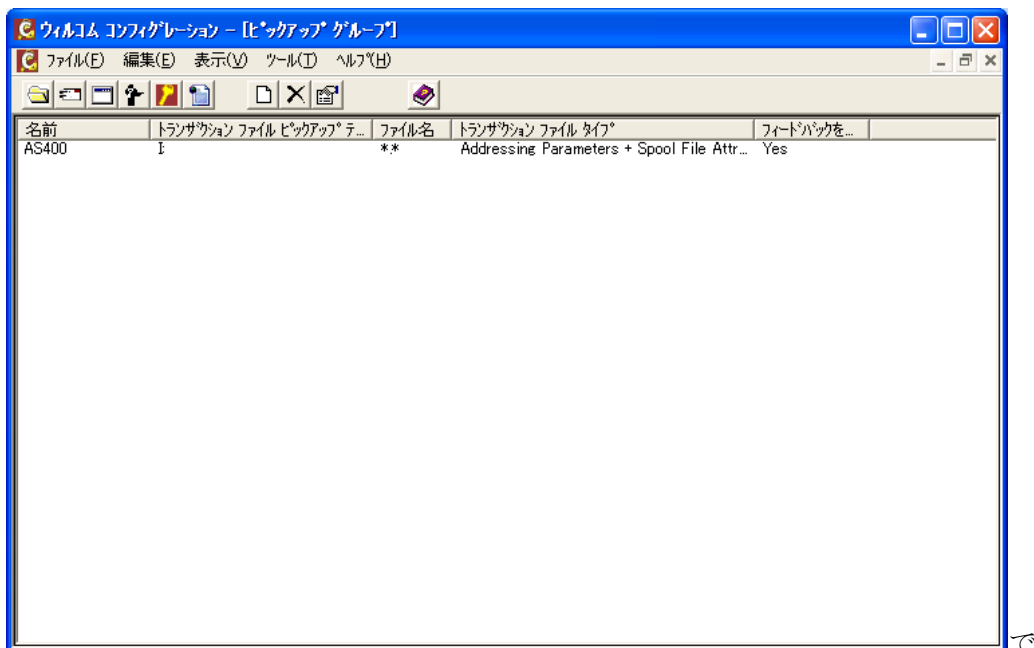
2. WilComm Config ピックアップグループの設定

ウイルコム各サービス（メール、ファックス、プリント、ファイル）のエラー監視設定を行います。
「WilComm Config」に設定されている【ピックアップグループ】を以下の要領で修正します。

①デスクトップにあるフォルダー「WilComm 4」から「WilCommConfig」を実行します。

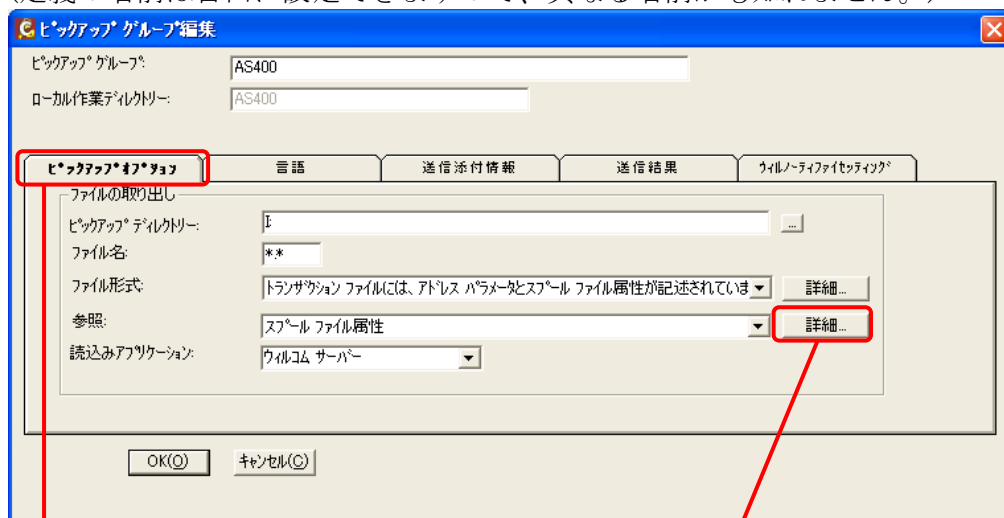


②ツールバー [表示] → [ピックアップグループ] を選択します。（下記画面が表示されます）

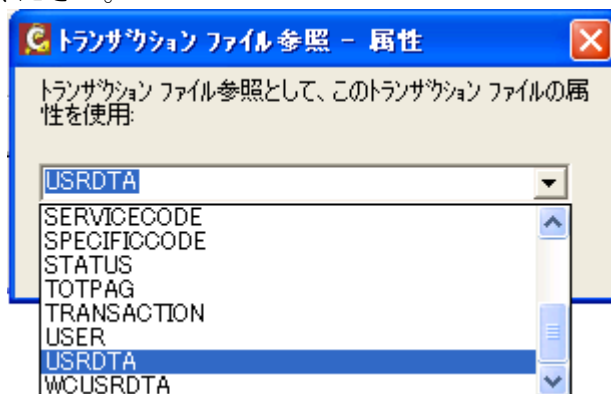


Email Notification(ウイルノーティファイ)

- ③IBM i からデータを受取る定義をダブルクリックし、詳細画面を表示します。
(下記画面が表示されます)
前ページのサンプル画面の場合、名前=AS400 をダブルクリックしてください。
(定義の名前は自由に設定できますので、異なる名前かも知れません。)

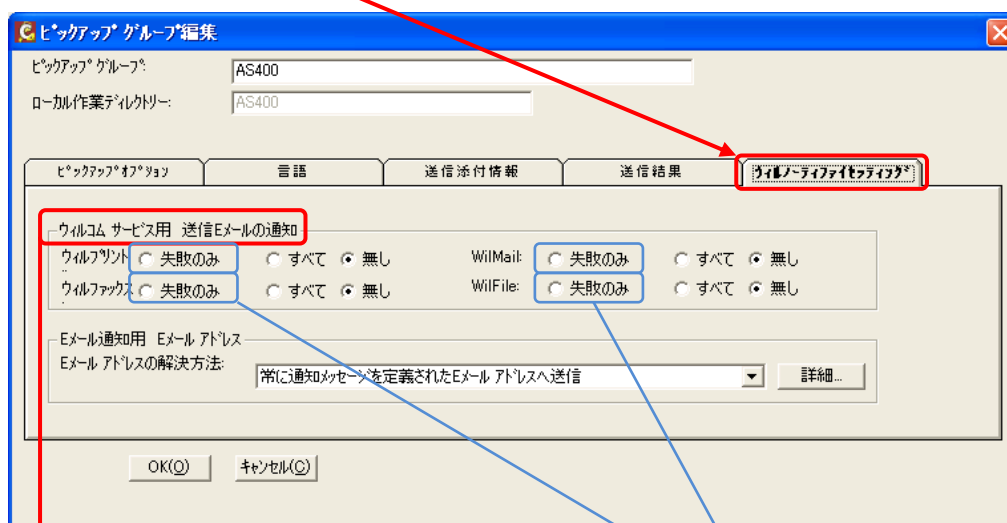


- [ピックアップオプション] タブの [参照:] 欄右の [詳細] ボタンを押します。
[トランザクションファイル参照 - 属性] ウィンドウが開きますので、ドロップダウンリストから [USRDTA] を選択してください。



Email Notification(ウイルノーティファイ)

④ [ウイルノーティファイセッティング] タブを選択してください。(下記画面が表示されます)



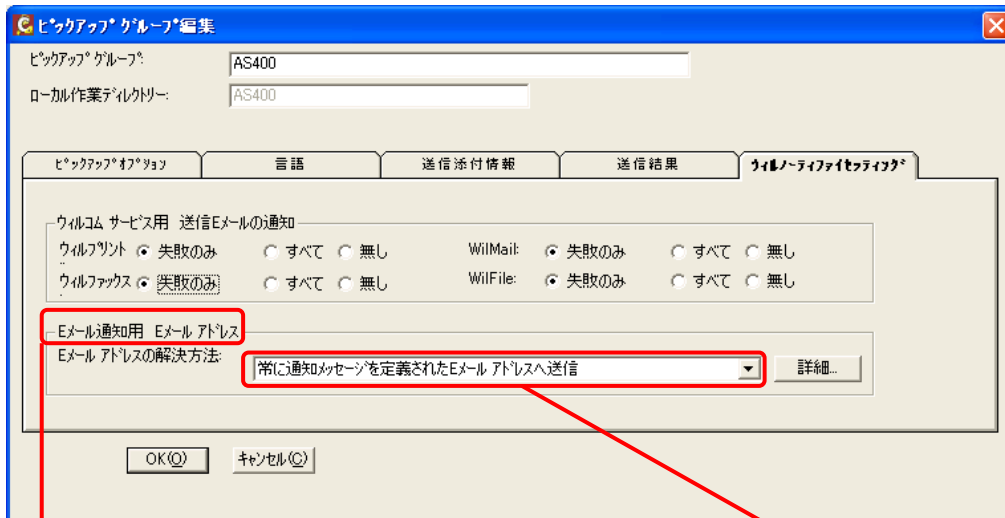
[ウイルコムサービス用 送信Eメールの通知]

エラー監視の対象とするウイルコムのサービスごとに【失敗のみ】をチェックします。

【失敗のみ】にチェックすることで、エラー時に通知ようになります。

例えば、FAX に関してのみエラー監視をしたい場合は、ウイルファックスの【失敗のみ】にだけチェックします。

**※【すべて】にチェックを付けると正常処理に対しても通知メールが送信されます。
このため、【すべて】にはチェックを付けないでください。**



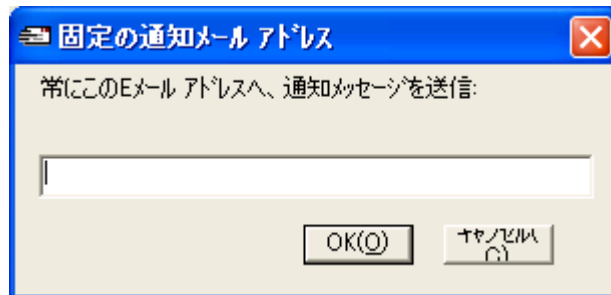
[E メール通知用 E メールアドレス]
エラー通知メールを送信する宛先に関する設定を行いません。

E メールアドレスの解決方法欄のドロップダウンリストから、エラー通知メールの送信先（メールアドレス）の取得方法を選択します。

選択後、ドロップダウンリスト右の「詳細」ボタンを押して詳細設定を行なって下さい。

- a. 「常に通知メッセージを定義されたEメールアドレスへ送信」を選択し、「詳細」ボタンを押した場合

下記の画面が表示されます。

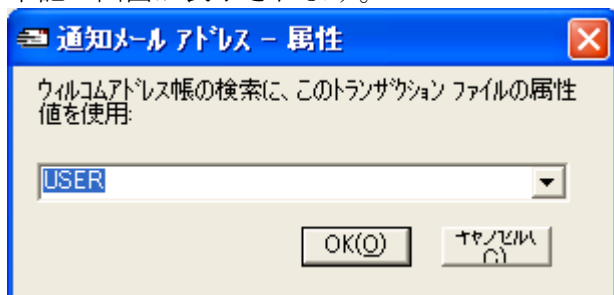


送信先のメールアドレスを入力します。
複数宛先に送信する場合は、送信先のメールアドレスをカンマで区切り、複数のメールアドレスを指定します。

この方法が最も一般的です。以下、b～fに示す通知先メールアドレスの解決方法は、エラーとなったスプールファイルの属性や印字データから、通知アドレスを決定する方法です。

- b. 「Eメールアドレスとして、スプールファイル属性を使用 (AS/400 の場合のみ)」 を選択し、[詳細] ボタンを押した場合

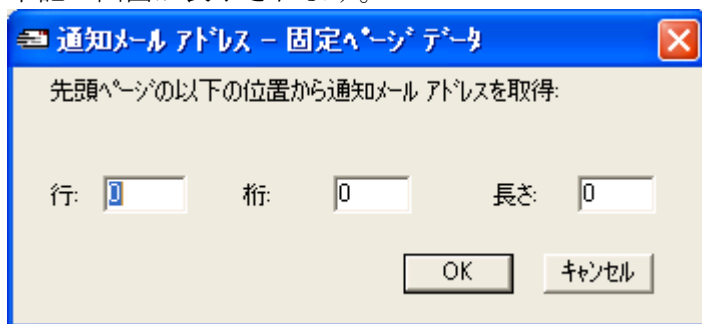
下記の画面が表示されます。



指定されたスプールファイル属性をキーに WilComm のアドレス帳を検索し、通知先メールアドレスを取得して、エラー通知メールを送信します。

- c. 「文字列は先頭ページの決まった位置」 を選択し、[詳細] ボタンを押した場合

下記の画面が表示されます。



エラーとなったスプールファイルの先頭ページの指定位置に印字されている、メールアドレスを取得して、エラー通知メールを送信します。

- d. 「文字列は先頭ページ内で位置は浮動」を選択し、[詳細] ボタンを押した場合

下記の画面が表示されます。

通知メールアドレス - 浮動文字列

以下の文字列が見つかった領域を使用:

参照文字列を取得する領域

水平位置

文字列の左側

文字列の右側

距離: 0

垂直位置

文字列の上側

文字列の下側

距離: 0

AND

領域の幅

幅: 0

OK(O)

キャンセル(C)

エラーとなったスプールファイルの先頭ページに通知先メールアドレスが印字されていても、位置が可変の場合の指定方法です。
このような場合は、そのメールアドレスをスプールデータ内で検索する必要があります。

(例)

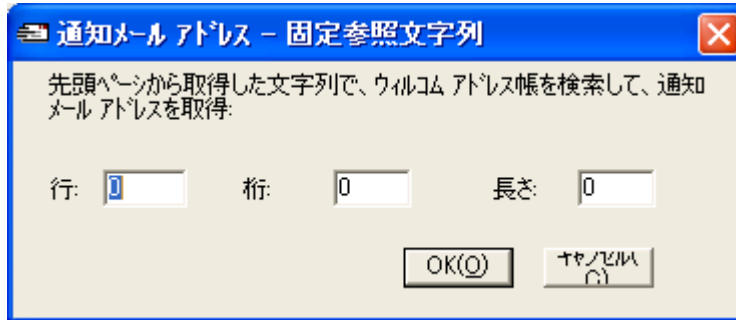
EMAIL : demo@xxxxx.co.jp

印字位置は可変でも、必ずこのような書式で通知先メールアドレスが印字されているといったルールがある場合、「EMAIL:」の文字列を検索できればメールアドレスを見つけ出すことができます。、検索されたその文字列に対して上下左右どの位置に通知アドレスが印字されているかを指定します。

この解決方法を使用するには、上記例のように「EMAIL:」のような、必ずこの文字列を見つければ、メールアドレスに到達できる出力ルールを事前に決める必要があります。

- e. 「先頭ページ内の固定文字列で、ウィルコムのアドレス帳を検索してアドレスを取得」を選択し、[詳細] ボタンを押した場合

下記の画面が表示されます。



エラーとなったスプールファイルの先頭ページに通知先メールアドレスが印字されていない場合、指定した位置に印字されている別の何かの値からアドレス帳を検索して通知先メールアドレスを決定する方法です。

このような場合は、スプールデータの指定位置に、何を印字しておくかを決めておく必要があります。

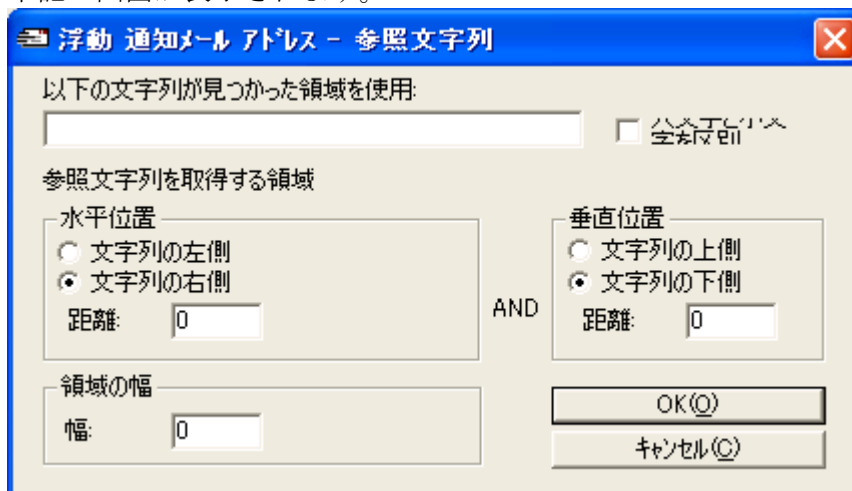
(例)

スプールデータの決められた位置に、従業員コードが印字されているとします。

その位置を指定することで、そのエリアから読み取った従業員コードの値でアドレス帳を検索し、通知先メールアドレスを決定します。

- f. 「先頭ページ内にある浮動文字列で、ウィルコムのアドレス帳を検索してアドレスを取得」を選択し、[詳細] ボタンを押した場合

下記の画面が表示されます。



エラーとなったスプールファイルの先頭ページにアドレス帳を検索するための何らかの値が印字されていても、位置が可変の場合の指定方法です。

このような場合は、そのアドレス帳を検索するための値を、スプールデータ内で検索する必要があります。

(例)

EMPCODE: 10115

印字位置は可変でも、必ずこのような書式で従業員コードが印字されているといったルールがある場合、「**EMPCODE:**」の文字列を検索できればアドレス帳を検索するための従業員コード(10115)を見つけ出すことができます。検索されたその文字列に対して、上下左右どの位置に従業員コードが印字されているかを指定します。

この解決方法を使用するには、上記例のように「**EMPCODE:**」のような、必ずこの文字列を見つければ、アドレス帳検索ができる出力ルールを事前に決める必要があります。

以上、設定が完了しましたら [OK] を押します。

WilComm Config は終了してください。

3. Email Notification (ウイルノーティファイ) の設定

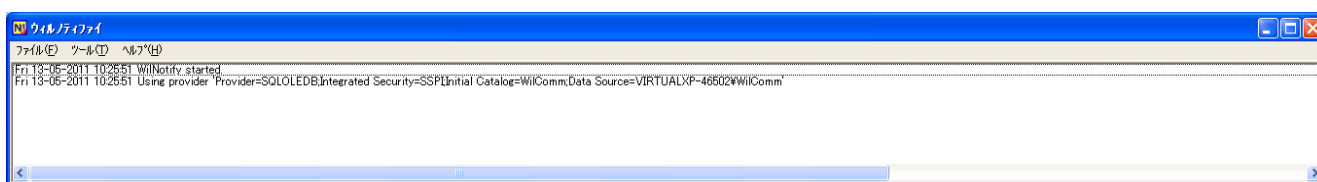
エラー通知メールを送信するサービスの設定を行ないます。

この機能を WilComm Server や WilFax などの各サービスと一緒に起動する事により、エラー発生時にエラー通知メールが送信されます。

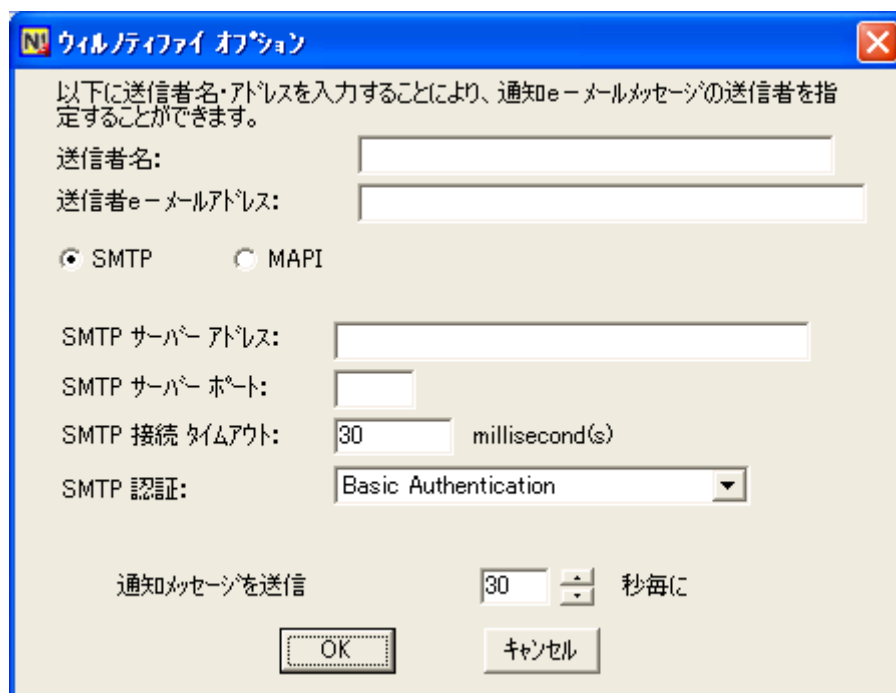
- ①デスクトップにあるフォルダー「WilComm 4」中にある「Email Notification」を実行します。



実行後、以下の画面が表示されます。



- ② [ツール] → [オプション] を実行します。(下記画面が表示されます)



- ③送信者(差出人)及び、メールサーバーの情報を設定します。

- －送信者名 : 半角英数字で指定してください。(全角は使用できません)
- －送信者 e-メールアドレス : エラー通知メールの差出人のメールアドレスをセットします。通知用の専用アドレスをご用意いただいても結構です。管理者の方等、個人用アドレスを指定していただいても結構ですが、通知先から返信される可能性がある場合は、そのことにご注意ください。

Email Notification(ウイルノーティファイ)

- SMTP サーバーアドレス
- SMTP サーバーポート
- SMTP 接続 タイムアウト
- SMTP 認証

既に WilMail を使用している場合は、設定済みとなっています。

WilMail を使用していない場合は、お使いの SMTP サーバー情報を設定してください。

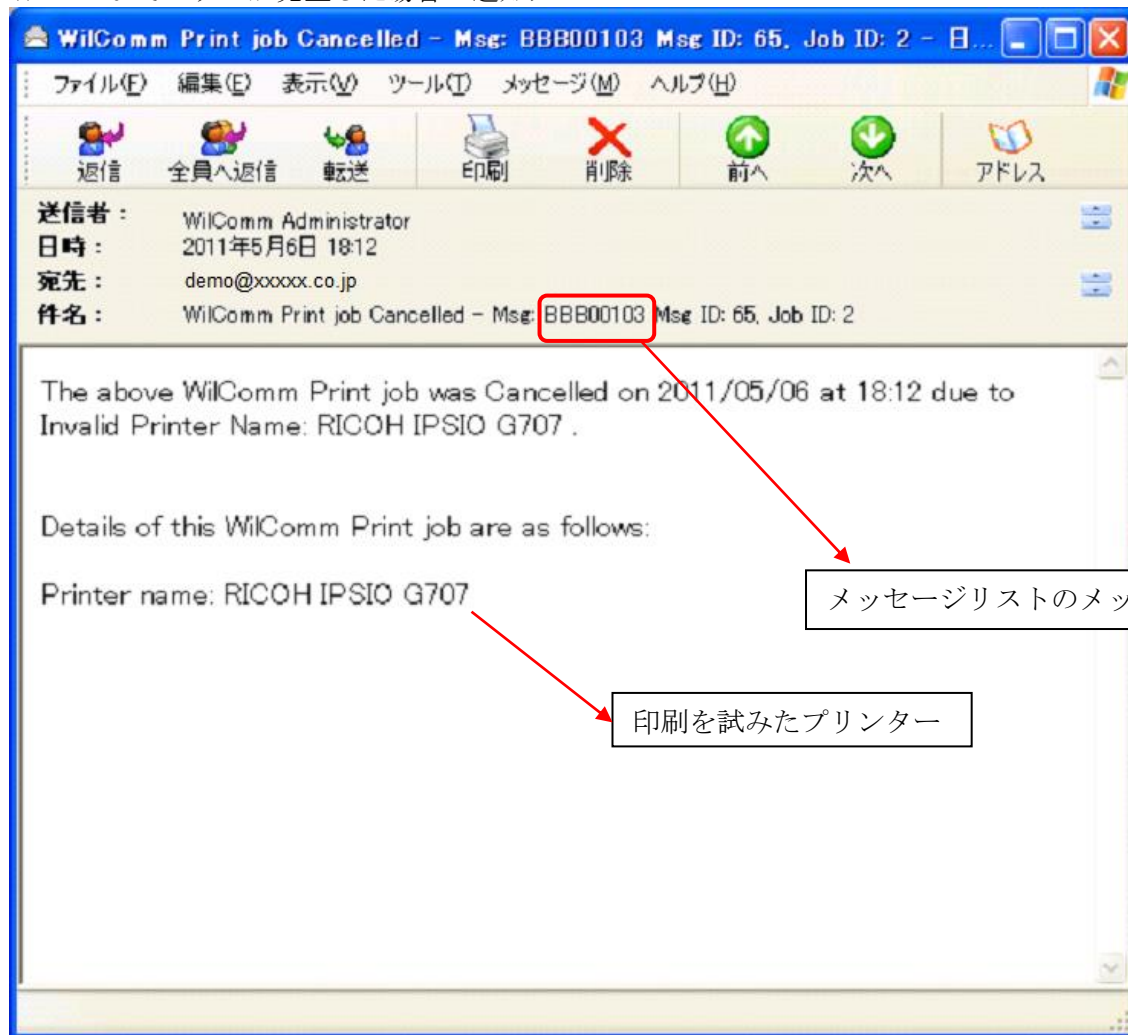
お使いのメールクライアントソフトのサーバー設定内容が参考になります。

ウイルノーティファイは、自動的にエラー通知をメールで送信しますが、メールクライアントとして動作いたします。

以降、ウイルコム各サービス（メール、ファックス、プリント、ファイル）において送信エラーが発生した際に、指定したユーザーに対して、そのエラー情報がメールで通知されます。

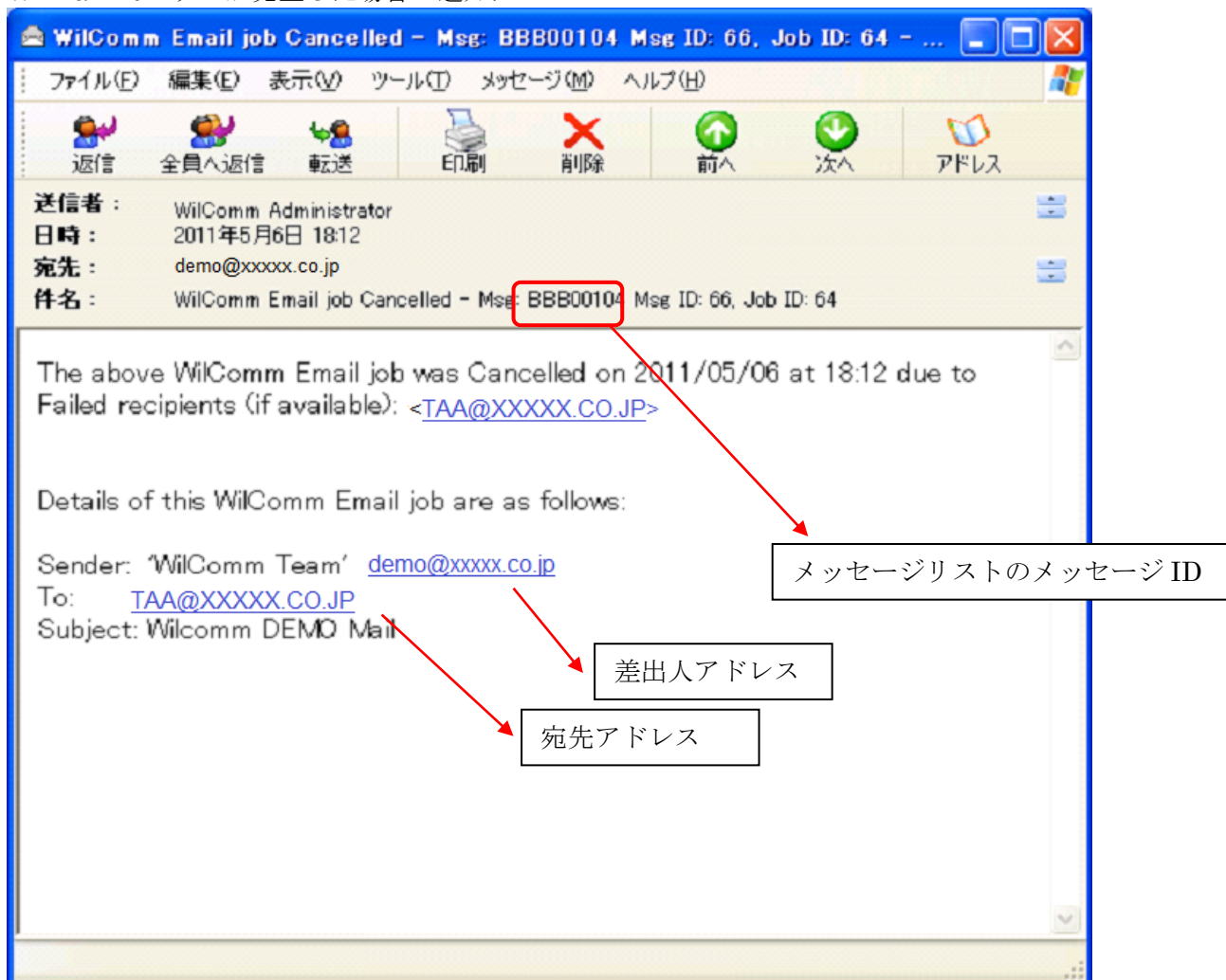
4. エラー通知メールのサンプル

WilPrint でエラーが発生した場合の通知メール



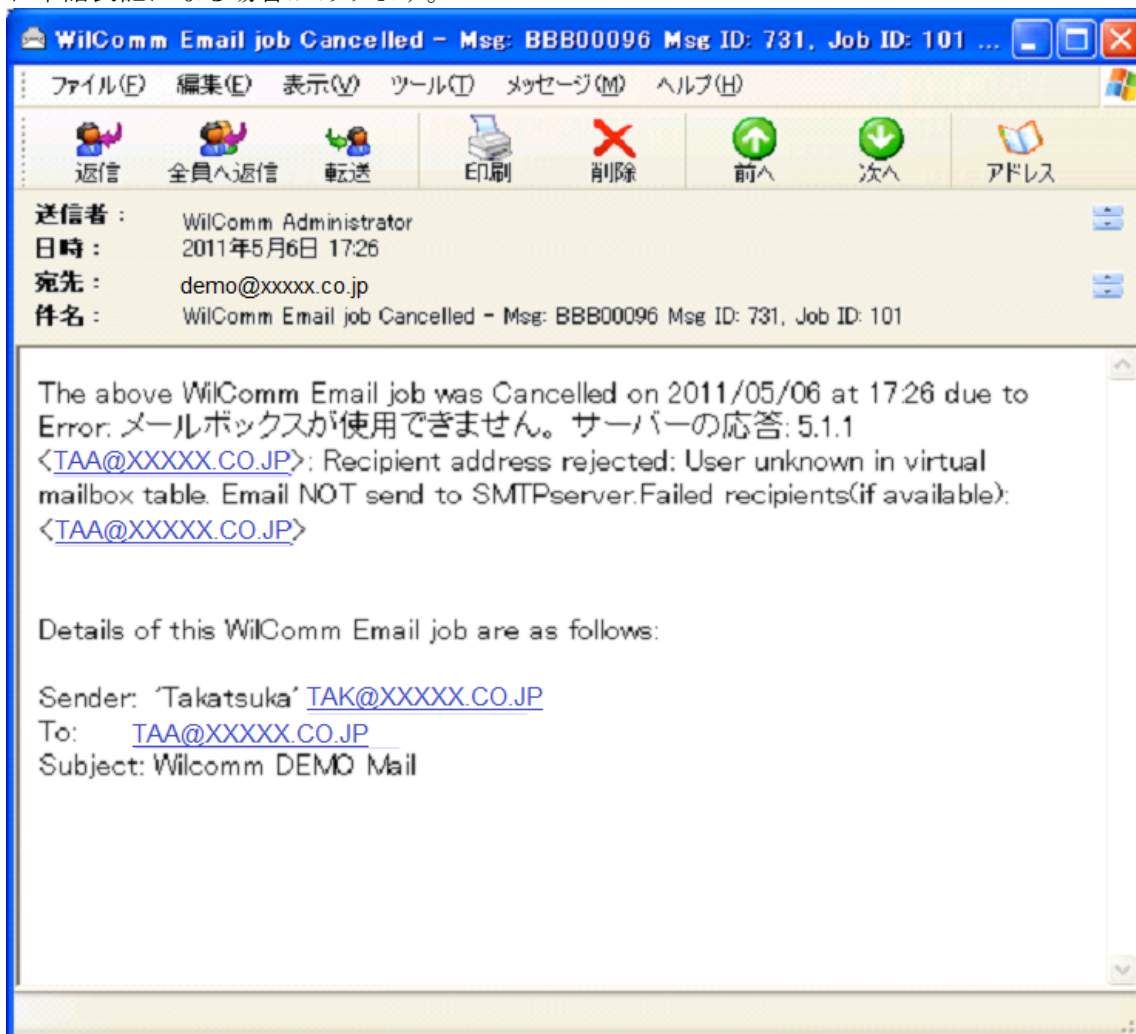
Email Notification(ウイルノーティファイ)

WilMail でエラーが発生した場合の通知メール



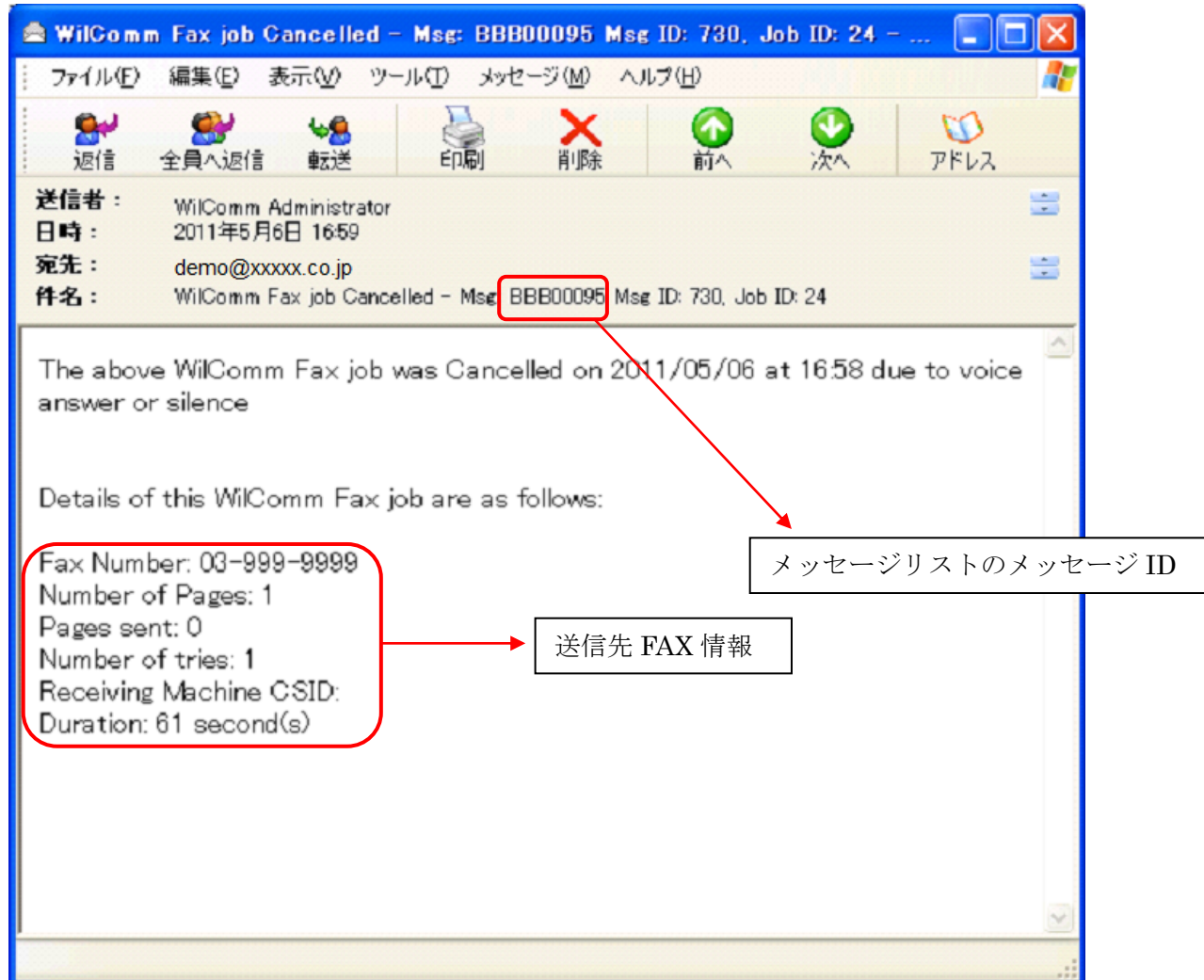
Email Notification(ウイルノーティファイ)

ウイルコムバージョンによっては、ウイルメールのエラー通知は、以下のようにメッセージが若干、日本語表記になる場合があります。



Email Notification(ウイルノーティファイ)

WilFax でエラーが発生した場合の通知メール



Email Notification(ウイルノーティファイ)

WilFile でエラーが発生した場合の通知メール

